

JR高島駅南口駅前広場整備事業の概要

■ 背景と整備効果

高島駅は、昭和60年に新設、平成20年に南口改札が設置されて以降、南口側に広場が無いことで、周辺道路では送迎する自動車が輻輳し、危険な状況となっていました。

今回の整備では、一般車やタクシーの乗降場、上屋付きスロープを設けた駅前広場を整備し、並びに県道からのアクセス道路、歩道を整備することで、安全性と利便性が大きく向上します。

本事業により、高島駅周辺地区における交通の利便性と「住みやすさ」が向上することを期待しています。

■ 整備概要

【整備施設】

①駅前広場（約1,200m²）

- ・一般車乗降場 4台
- ・おもいやり乗降場 1台
- ・タクシー乗降場 1台
- ・上屋付きスロープ

②アクセス道路の整備

- ・延長 L=約90m
- ・幅員 車道幅員 6.5m
歩道幅員 2.5m
- ・道路橋 1基
- ・歩道橋 1基

【スロープ・上屋】

- ・緩勾配のスロープ整備によるバリアフリー化
- ・張出構造の上屋で雨に濡れない待合空間を確保

【色合い・デザイン面】

- ・地域の景観に配慮し、温かみのあるベージュ系のアースカラーを基調とした色合い
- ・スロープ上屋の張り出し構造はコンパクトな形状でありながら存在感を有する屋根



■ 事業費

(億円)

①広場整備（工事費、用地・補償費含む）	2.1
②アクセス道路整備（工事費、用地・補償費含む）	1.5
③測量・設計費ほか	0.3
合 計	3.9

整備前



整備後

